岩槻教室通信１１月号

２０２６年１１月１３日

高３生はすでに入試が始まっています。そろそろ高校でも合格者が出始める時期です。共通テストや一般選抜を目指して勉強している生徒は焦らず自分を信じて量をこなしましょう。小６生と中３生は目の前の模試や定期試験の勉強をしっかりとやりましょう。他学年の生徒は「学習習慣」を身に付けることが大切です。

【１】勉強法

今回は小学生の勉強内容を中心に、勉強法を紹介します。
小学生に限らず、中学生や高校生も「小学生がこのような勉強をしているんだ」という刺激を受けてください。

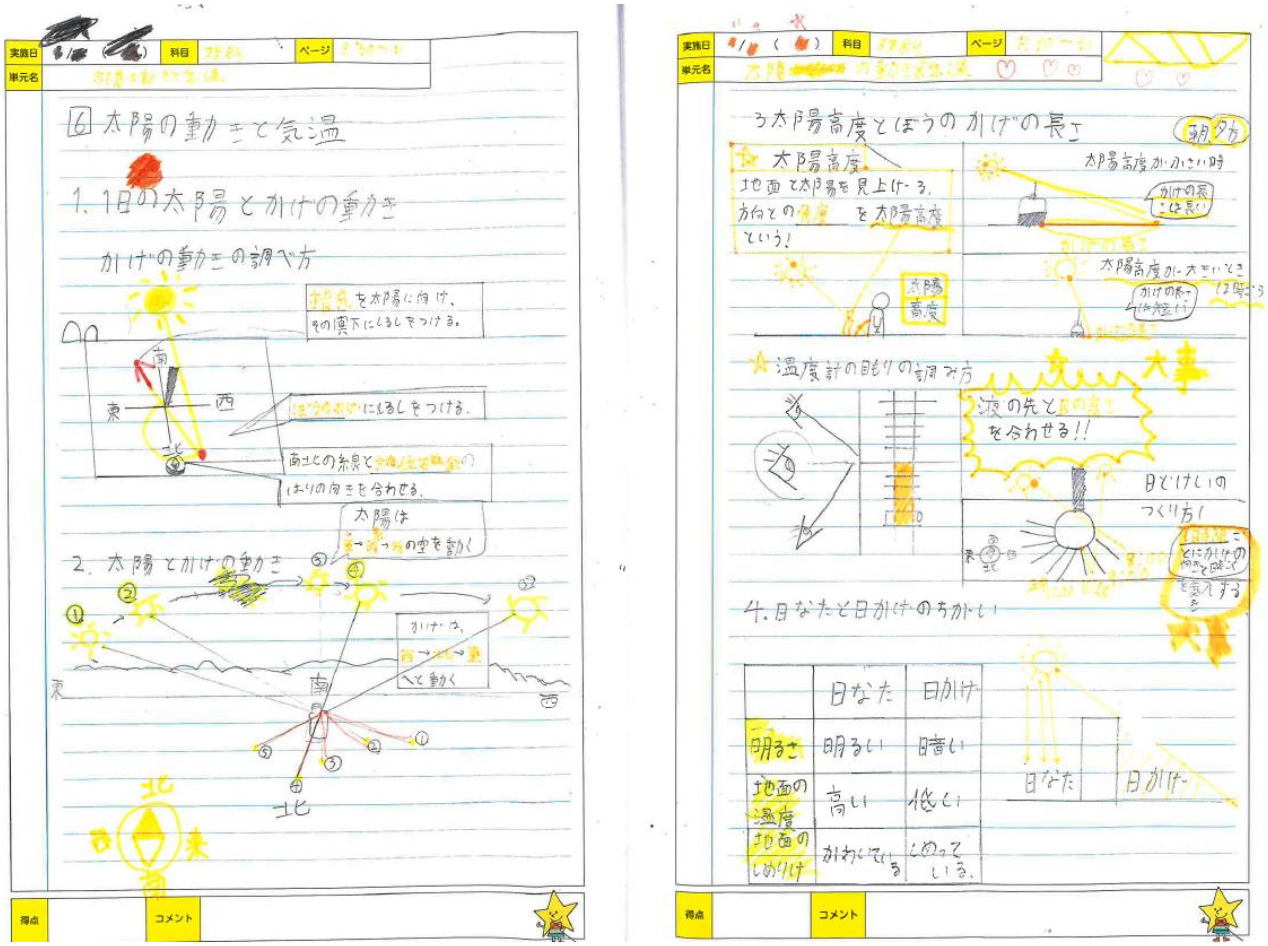
①自立学習



ウイングネットルームで自立学習をしている小５生の勉強の様子です。私は、ノートも取らずにぼんやりと授業を見ているのだと思い、注意しました。
しかし、これは私の早とちりでした

彼は「２度目（の視聴）です」と答えたのです。
ノートを出してもらい、画面に映ってる授業と照らし合わせると同じでした。

こちらが彼のノートです。



疑ったことを彼に謝りつつ、とても褒めました。特に自分の判断で再度視聴をしたことを褒めました。

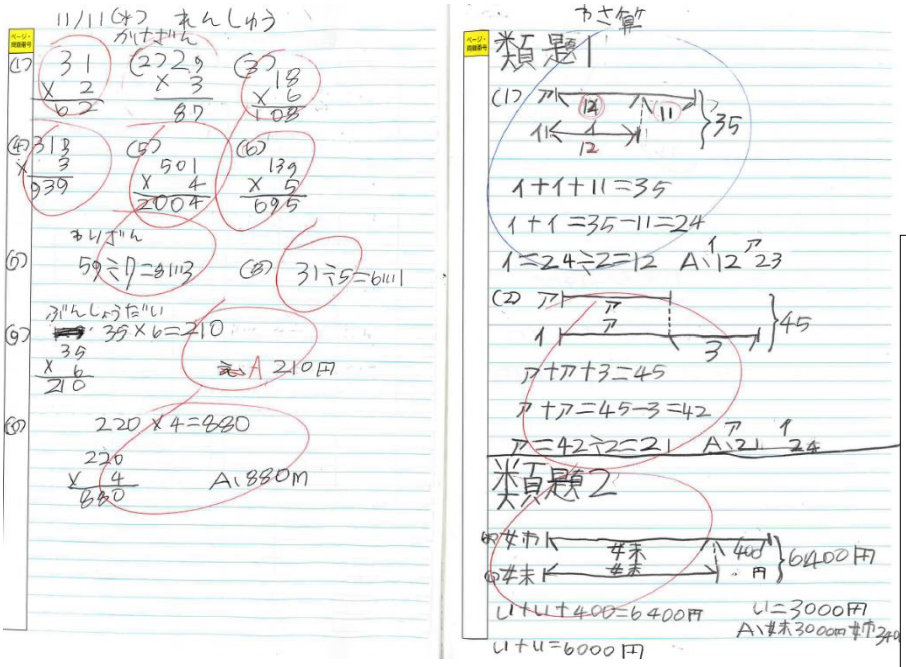
映像授業は、分からなければ何度も繰り返して視聴できるのが大きなメリットの一つです。

映像授業の受講は、自立学習の一つです。必要なときに講師に指導してもらい、学ぶところはサクサクと映像で学習するのは、受験勉強にも定期試験の勉強にも共通する有効な勉強の仕方です。

②小３生のノート

入会当初はプリントやテキストに書き込んで勉強していましたが、半年たった現在は国語と算数ともにノートに書いて解くようになりました。保護者の方から、算数が得意になったと喜んでいる様子をうかがいました。得意になったのは、ノートの取り方だけではなく、毎日の学習習慣が身についたことも大きいと思います。

なお、テキストに直接答えを書き込む勉強法にも、テキストを最後までやり切ったときに達成感を得られるというメリットがあります。小・中学生のうちに、ノートに解いたり書き込んだりする習慣をつけましょう。

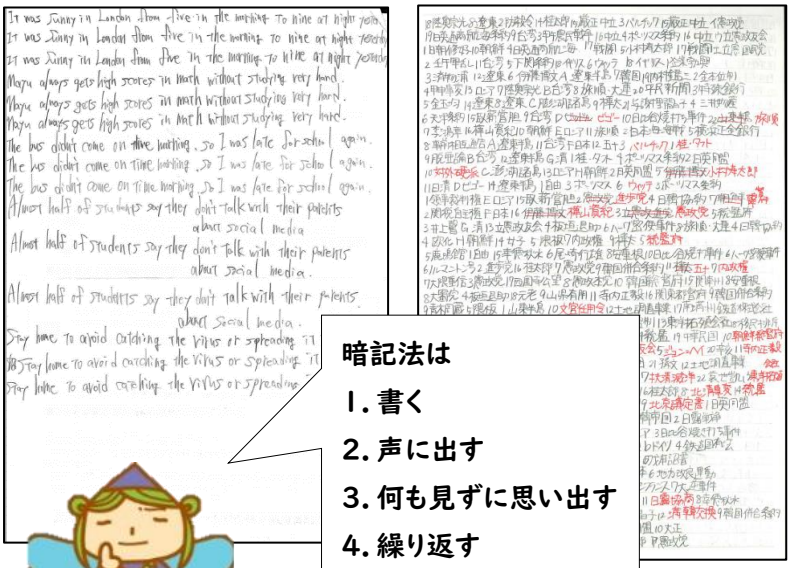


とても見やすいノートです。
1．余白が広い
2．文字が大きい
3．解く手順が整理されている

通信では、これまでも岩槻教室に通っている生徒のノートを掲載しています。
勉強のやり方や習慣は「習う」よりも、「気づく」「まねる」ほうが身になります。
全てまねるのではなく「これなら自分にもできそうだ」というものだけでもまねしてくださいね。



③高校生の暗記ノート



暗記法は
1. 書く
2. 声に出す
3. 何も見ずに思い出す
4. 繰り返す
の4つが基本よ



左側の英語のノートは現高２生のものです。
今年の夏から岩槻教室に入会しました。
厳しい部活動が終わった後、21:00 過ぎに教室に立ち寄って勉強しています。
主要９科目の合計点は、入会前の１学期期末試験と比べて、入会後の２学期中間試験では 105 点アップしました。
右は卒業生の日本史のノートです。
学習院・津田塾・日本女子大に合格しました。

まずは十分な学習量を確保しましょう。

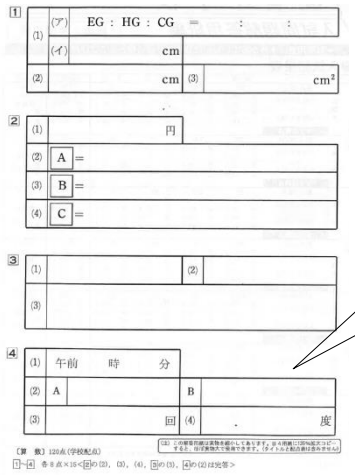
そのうえで、質と効率を高めていきましょう。

【２】過去問勉強法

過去問ノートについて特集します。他学年の皆さんも、中学受験をする予定の小６生は、２学期から解き始めています。中３生は２学期の期末試験が終わった後から解くことになります。

①過去問を解く

□解答用紙をコピーする。



(注) この解答用紙は実物を縮小してあります。B４用紙に135%拡大コピーすると、ほぼ実物大で使用できます。(タイトルと配点表は含みません)

問題集についている解答用紙を実際の大きさでコピーができるように、倍率が出ています。この倍率で、解答用紙をコピーしましょう。

□問題を解く。

・制限時間内で解く。　→アラーム付きストップウォッチを使用するとよいでしょう。

・途中式や図などを残す。　→採点後、なぜ間違えたのか検証する。

②採点をする

□正解か不正解か分からないところは、丸つけをせずに、担当に質問する。

□合計点を出す。→合格最低点と比べて、どの科目を伸ばせば合格最低点を取れるか検証する。

□点数を、点数記入表に転記する。→解答用紙に点数を記入しても構わない。

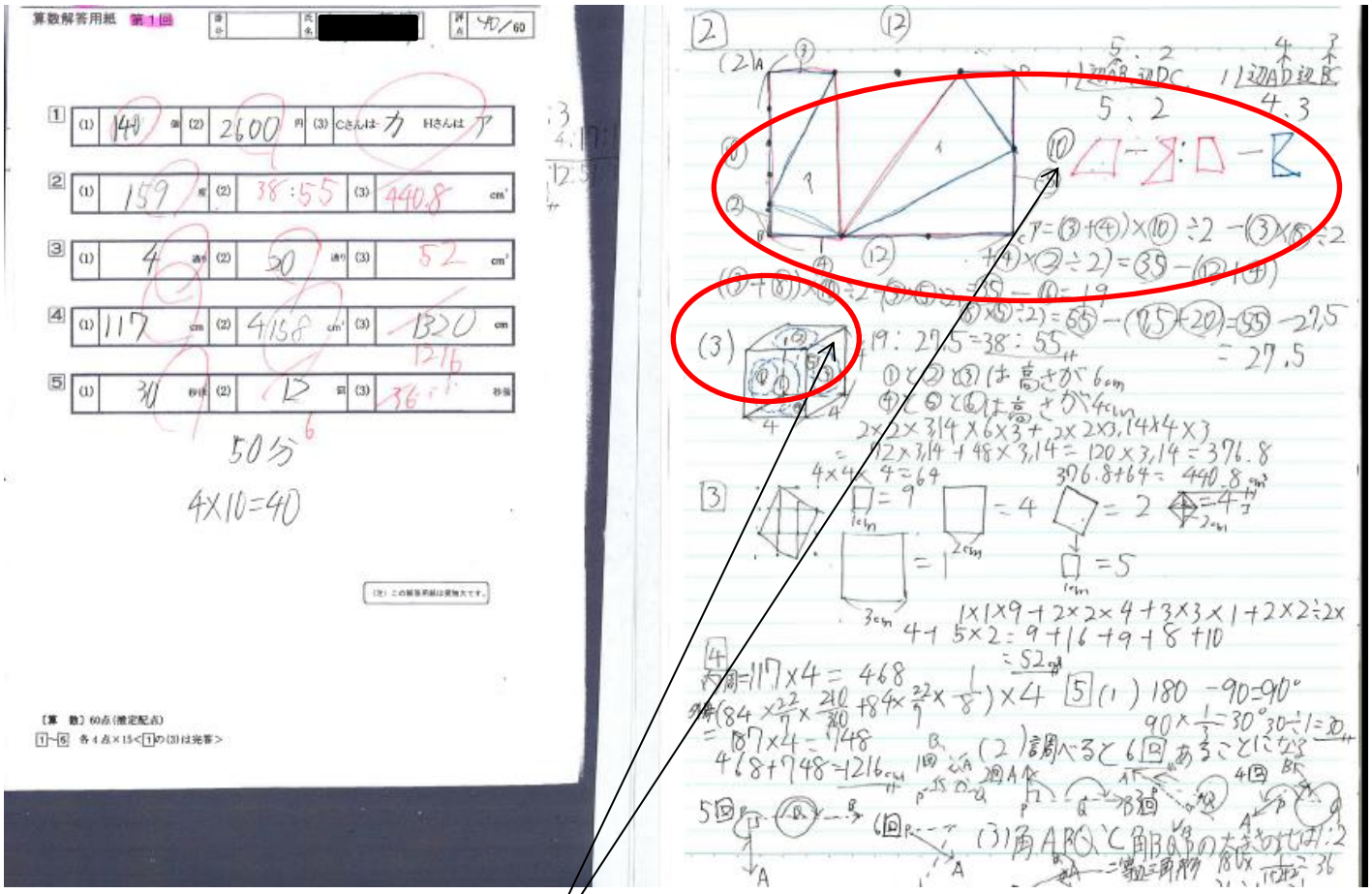
③解答・解説を読み込む。

□解説を読んで分からないところがあれば質問する。

□一つ一つ理解しながら、解説の要点を過去問ノートに書き込む。または自分なりに解説をまとめる。

④「間違えた問題を、もう一度自力で解けるようになったか」を確認する。

＜現小６生の過去問ノート＞

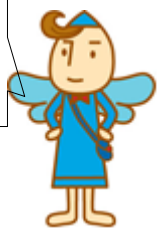


□左のページに解答用紙を貼り、右のページに間違えた問題の解法が書かれている。

□丁寧過ぎないところもとても良い。

→ノートを作ることが目的ではなく、理解することが目的です。色の使い分けも最小限に抑えられていますね。

過去問を解いたら先生に見せてね。



□解答用紙に氏名、点数、解くのにかかった時間が書かれている。

＜１１月以降の過去問指導＞

過去問を使って勉強する目的は、過去に出た問題を解けるようにすることだけではありません。出題傾向を知り、自分の弱点やミスの傾向を把握して、次の学習につなげることが重要です。ただ単に解答や解説を過去ノートに書き写すのではなく、下の表を参考に、間違えた理由を過去問ノートに赤色で書き込みましょう。

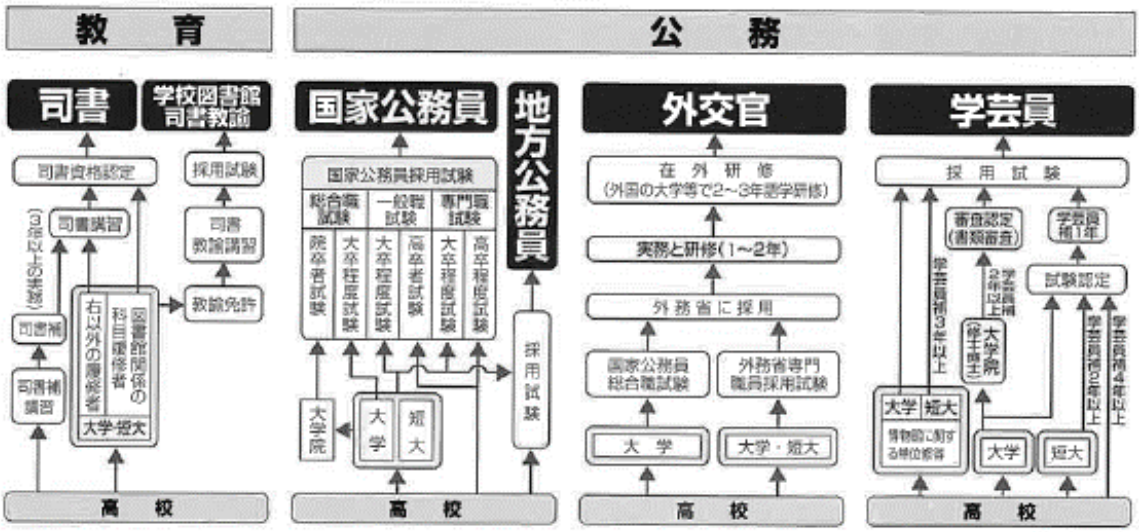
（問）過去問を解いて自分の課題にチェックしよう

科目	ミスチェック項目
共通	□知識不足　□理解不足　□解法選択の誤り　□処理・計算ミス　□問題文の読み違い　□時間配分ミス
国語	□漢字の読み書き　□語句・文法問題　□選択肢問題　□記述問題　□抜き出し問題
数学	□計算問題　□文章題　□図形問題　□単位当たりの量　□割合・比
理科	□物理　□化学　□生物　□地学　□資料問題
社会	□地理　□歴史　□政治　□経済　□国際社会　□時事問題　□資料問題
英語	□リスニング　□会話文　□長文　□英作文　□文法　□スペルミス　□英単語

【３】職業ルートマップ

世の中にはたくさんの職業があり、その中に様々な職種があります。今月号から、代表的な職種を取り上げて、それぞれの仕事内容や進路を示したルートを紹介します。将来の職業を考えるとき、職業名だけでなく、そこに至るまでの進路や資格について知ることも大切です。

今回は、教育・公務の分野から代表的な職業を紹介します。自分の興味のある職業について、必要な進路先や資格も調べてみましょう。



司書の仕事は、国公私立の図書館で図書の収集、分類、整理、貸し出し業務を行う。扱うものは図書、CD、DVDなど多彩。最近の図書館はコンピュータを使ったシステム化が進み、情報の蓄積や検索を行う情報処理機関の役目もある。

学校図書館司書教諭は、学校図書室に勤務し、上記の仕事のほか読書指導を行ったりする。

国家公務員は、財務省、文部科学省などの中央官庁や、出先機関・付属機関に勤務する。総合職は各省庁などで政策の企画・立案などを行い、一般職は主に施策の実現に取り組む。専門職には国税専門官、労働基準監督官、航空管制官などがある。

地方公務員は、都道府県庁、市役所などに勤務し、住民により身近な行政業務などを行う。

外務省や、各国にある大使館などで、外交政策上の問題について外国政府との交渉にあたる。また、外国の政治や経済の情報収集や文化交流など、諸外国との関係を円滑にするための活動、また在外邦人の世話や保護など、仕事内容は幅広い。

国家公務員総合職試験は人事院が実施、外務省専門職員採用試験は外務省が独自に実施する。

博物館法に定める博物館（美術館、科学館、動・植物園、水族館など）で、博物館資料の収集、展示、調査・研究などを行う専門的職員が学芸員である。

上記の方法で学芸員の資格を取得したのち、博物館の採用試験を受ける。大学で学ぶ「博物館に関する科目」は９科目19単位。ただ、博物館の採用人数は多くないことは心しておこう。

【４】大学　学部・学科選び



【５】スケジュール

日時			スケジュール	
11/15	日	13:00～18:00	日曜教室開放（13:00～18:00）	
11/16	月	お休み		
11/17	火	14:00～22:00	・中１・中２定期試験対策週間	新高３（現高２）進級のご案内
11/18	水	14:00～22:00		
11/19	木	14:00～22:00	６J英検プレテスト	冬期講習第２次締め切り日
11/20	金	14:00～22:00		
11/21	土	13:00～22:00		
11/22	日	13:00～18:00	日曜教室開放（13:00～18:00）	
11/23	月	お休み		
11/24	火	14:00～22:00		
11/25	水	14:00～22:00		
11/26	木	14:00～22:00		
11/27	金	14:00～22:00		
11/28	土	9:00～22:00	中３合格突破講座入試想定演習(9:10～15:00) 中３HR（15:10～16:10）	中３　入試直前個別最適化講座のご案内
11/29	日	12:00～18:00	中３合格突破講座入試想定演習解説(13:00～16:10)	
11/30	月			
12/1	火	14:00～22:00	６Ｊ定例試験　算・国（授業内）	
12/2	水	14:00～22:00		
12/3	木	14:00～22:00	６Ｊ定例試験　理・社・英（授業内）	
12/4	金	14:00～22:00		新高３（現高２）進級確認書提出締切
12/5	土	9:00～22:00	中３合格突破講座入試想定演習(9:10～15:00)	中３　入試直前最適化講座提出締切
12/6	日	11:00～18:00	１L・２L振替特別授業（13:00:～14:50） 中３合格突破講座入試想定演習解説(15:10～18:00) 高１・高２共通テストプレチャレンジ(11:00～17:50)	
12/7	月			
12/8	火	14:00～22:00		進級のご案内配布予定　ご提出締切　12/29
12/9	水	14:00～22:00		
12/10	木	14:00～22:00		
12/11	金	14:00～22:00		
12/12	土	9:00～22:00	中３合格突破講座入試想定演習(9:10～15:00)	
12/13	日	13:00～18:00	中３合格突破講座入試想定演習解説(13:00～16:10)	
12/14	月			
12/15	火	14:00～22:00	１L・２L　２学期最終授業	
12/16	水	14:00～22:00		
12/17	木	14:00～22:00	６J　２学期最終授業	

＜講座・試験＞

名称	対象	内容		
定例試験	６J	12/1(火)　12/3(木)　授業時間内実施		
定期試験対策 (授業時間内実施)	１L・２L	11/17(火)　11/19(木) 11/24(火)　11/26(木)		学校の教科書・ノート・ワーク・ プリント・必修テキストを持参する
振替特別授業	１L・２L	12/6(日)	13:00～14:50	数学・地理　必修シリーズ・HT 持参
合格突破講座	３R	11/28(土)	9:10～15:00	11/29(日)　13:00～16:10
		12/05(土)	9:10～15:00	12/06(日)　15:10～18:00
		12/12(土)	9:10～15:00	12/13(日)　13:00～16:10
共通テスト プレチャレンジ	高１・高２	12/6(日)	国　11:00～12:30　英Ｒ　13::00～14:20 英Ｌ14:50～15:20　数ＩA15:30～16:40 数ⅡB16:50～18:00	
日曜教室開放	全学年	11/15.22.29.　12/6.13.20　13:00～18:00		

冬期講習フォローアップ講座

冬期講習スタート講座

冬期講習から集団授業を受講する生徒対象の講座です。
市進学院で２学期に習った単元を学び、スムーズに講習
の授業を受講できるようにします。
一からもう一度学び直したい市進生や個別生も受講できます。



学年	回数	日時			申込	内容	備考
小６	第１回	12/19	土	17:00～18:20		比例・反比例	12/17までにお申し込みください
	第２回	12/21	月	17:00～18:20		場合の数	
中１	数学１回	12/18	金	19:25～20:15		比例・反比例	
	数学２回	12/18	金	20:20～21:10		円と図形	
	英語１回	12/19	土	19:25～20:15		Ｈｏｗ文・canの文	
	英語２回	12/19	土	20:20～21:10		現在進行形	
中２	数学１回	12/20	日	14:00～14:50		角度・三角形の合同証明・平行線と面積	
	数学２回	12/20	日	15:00～15:50		角度・三角形の合同証明・平行線と面積	
	英語１回	12/22	火	19:25～20:15		比較・受動態	
	英語２回	12/22	火	20:20～21:10		比較・受動態	
中３	数学１回	12/20	日	16:00～16:50		三平方の定理	
	数学２回	12/20	日	17:00～17:50		二次関数	
	英語１回	12/21	月	19:25～20:15		関係代名詞＜主格・目的格＞	
	英語２回	12/21	月	20:25～21:15		関係代名詞＜所有格・関係副詞＞	

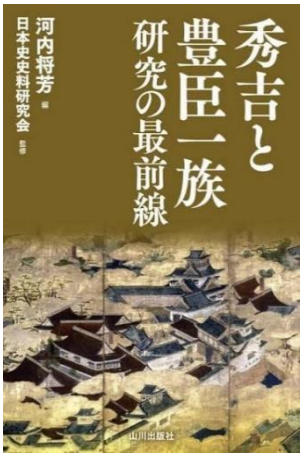
宿題サクサクやっちゃおう会

塾に勉強しに行くきっかけがつかめない小・中学生対象に「宿題サクサクやっちゃおう会」
を開催します。早めに宿題を終わらせることで、気持ちに余裕が生まれ、充実した
冬休みを過ごせます。
読書感想文や自由課題のヒントも伝授します。



学年	回数	日時			申込	備考
小学生 中学生	1	12/25	金	11:00～12:30		＜持ち物＞ □筆記用具 □ノート □学校の宿題 □宿題内容が書かれているもの ＊塾の宿題でも構いません。 ＜申込第一次締切＞12/20
	2	12/26	土	11:00～12:30		
	3	12/27	日	11:00～12:30		
	4	12/28	月	11:00～12:30		
	5	12/29	火	11:00～12:30		
	6	1/4	月	11:00～12:30		
	7	1/5	火	11:00～12:30		

【６】塾長お勧めの本



先生は大河ドラマ「豊臣兄弟！」を録画して平日の夜に視聴しています。史実としては色々と問題がある作品ですが、純粋にエンタメとして見るには楽しめる作品です。大河ドラマの秀吉で最もイメージ通りだったのは竹中直人さんです。また、インパクトが大きかったのは「独眼竜政宗」で秀吉を演じた勝新太郎さんです。配役を聞いたとき、「大きな勝新太郎が小柄な秀吉なんてミスキャストだ」と思いましたが、いざ、伊達政宗が小田原攻めに遅参して秀吉にすごまれる場面を見ると「迫力が違う。政宗は怖かったんだろうな」と思い、その配役に妙に納得したものでした。大河ドラマと歴史の話をすると普段から長い先生の話がさらに長くなるのでこれくらいにしますね(笑)

この本を読むと、歴史が「暗記する科目」から「史料や資料をもとに推理する学問」に変わります。この本では、これまであまり注目されてこなかった「血縁・一族」の視点から豊臣政権の実像に迫っています。たとえば、秀吉が有力な大名を養子や結婚によって「親類」に取り込んでいく戦略や、後継者問題に悩む姿からは、戦国時代を生き抜くためのリアルな人間ドラマが見えます。私たちが普段当たり前だと思っている歴史の常識は新しい古文書の発見や研究によってアップデートされ続けています。歴史の裏側の「なぜ？」を自分の頭で考えるようになると歴史が楽しくなります。

【７】保護者のみなさまへ

保護者会や面談でのお話、冬期講習会のお申し込みの状況等から、保護者の皆さまから大きなご期待を寄せていただいていることを感じております。私たちは、お子さま一人ひとりが安心して学習に取り組み、成長できるよう、指導に努めます。また、保護者さまにも安心してお子さまをお預けいただけるよう、職員一同、より良い教室づくりに取り組みます。私を含め、当教室の職員に対するご要望やご不安な点がございましたら、遠慮なくお伝え　ください。いただいたご意見を真摯に受け止め、常に改善するよう努めます。よろしくお願いいたします。

（冬期講習会）

①個別生冬期講習会

冬期講習会のお申込書と冬の学習計画表をご提出済みのお子さまには、11/17（火）より12月～1月の授業スケジュールをお渡しします。ご都合が悪く冬期講習不受講の場合も「冬の学習計画表」にご予定をご記入のうえご提出ください。現在多くの生徒がたくさんの個別授業を申し込んでおり、現時点では、冬休み期間に受講できる時間が少ない状況です。講師の予定を再調査し、他教室から講師を派遣してもらえるよう、調整を依頼しております。今後のお申し込みいただく場合や、講習会のお申込書のみ提出され冬の学習計画表が未提出の場合、12月から２月の３カ月間での受講となります。ご了承ください。

②映像生冬期講習会

すでにお申し込みのお子さまは12/1から受講できます。特に高校３年生は12月～２月の３か月間で受講するものですが、共通テスト用の講座は12月中に受講するように指導します。

③集団生冬期講習会

年間カリキュラムの一環ですのでお申し込みの必要はございません。受講変更等のご相談は11/17(火)までです。小６・中１・中２の学年別強化講座（６Ｊは数学・中１と中２北辰対策）とプレップ講座、中３の集中特訓とプレップ講座はお申し込みが必要です。

④第２次締切日　11/19(木)　　→口座振替：12/7(月)　　クレジット利用日：12/6(日)